

JPX
マネ部!ラボ

キャサリン&ナンシーと北浜で学ぶ!

取引所の役割

こんにちは。
キャサリン&ナンシーです!
私たちは、大阪市中央区北浜にある
「大阪取引所」に来ています!

今回は、大阪取引所を見学しながら、
「取引所」の役割や、私たち、
そして世の中との関わりについて
学んでいきたいと思えます。

それでは、さっそく
レッツゴー!!

見取引所を
学ぼう!!

Katherine

Nancy

注意事項

製作協力:株式会社マネイク キャサリン&ナンシー

本パネル展示は、情報提供のみを目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなされるようお願いいたします。本パネルで提供している情報は万全を期していますが、その情報の完全性を保証しているものではありません。また、本パネルは、平易に解説・記述することを目的としているため、必ずしも網羅的なものではなく、将来予告なしに内容が変更される可能性があります。過去の情報は実績であり、将来の成果を予想するものではありません。本パネルのいかなる部分も一切の権利は、株式会社大阪取引所に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ複製または転載等できません。

(※)本パネル展示においてご案内しているウェブサイト等へのアクセスに係る接続料は、お客様のご負担となります。予めご了承ください。

1

大阪取引所がある街・北浜

「マーケット」の街

大阪取引所のある街・北浜は、江戸時代から「俵物(たわらもの：干しアワビ、フカヒレ)」の取引が行われたり、「金」の価格を決める「金相場会所(きんそうばかいしょ)」が設置されるなど、古くから「マーケットのある街」として栄えてきました。

また、明治時代からは、大阪の証券業界の中心として、数多くの証券会社が建ち並んでいました。

北浜の象徴(旧市場館)

大阪取引所のある「大阪証券取引所ビル」は、2004年に完成しました。

玄関部分(旧市場館)は、1935年に完成した大阪株式取引所(戦後、大阪証券取引所)市場館のものをほぼそのまま再利用しています。



五代友厚像

大阪取引所の前に立っているのは、「五代友厚」の銅像です。

五代友厚は、大阪取引所の前身となる「大阪株式取引所」の設立発起人となるなど、明治時代の大阪経済の発展に大きな貢献を果たしました。

おしゃれスポット

近年、北浜周辺は歴史ある建物やおしゃれな飲食店が立ち並ぶスポットとして、人気です。

このパネル展示をご覧になった後は、そうした建物を散策するのもあり?



キャサ & ナンの学びポイント

大阪・北浜は古くから「マーケット」のある街として栄えてきました。その北浜の「象徴」が、大阪取引所です。



それでは、
建物の中に入ってみましょう!

2

取引所は「取引」をするところ

大阪取引所の1階玄関ホール(アトリウム)にある大きな画面(アトリウムビジョン)では、大阪取引所や東京証券取引所などで取引されている様々な商品の価格がリアルタイムで表示されています。

取引所は、文字どおり「(様々な商品の)取引を行う場所(これを「市場」(しじょう)といいます)」ですが、どのような商品が、どのように取引されているのか、このパネル展示でわかりやすく説明します。

アトリウムでは、
イベントも開催しています



親子経済教室in北浜



大発会(だいはっかい)

3

大阪取引所と「JPX」



この左側のロゴマークを、アトリウムやアトリウムビジョンの中で見つけてみましょう。
いくつ見つけれましたか?左側のロゴマークは、「JPX」のロゴマークです。

JPX(Japan Exchange Group)は、正式には「日本取引所グループ」といい、大阪取引所がその一員となっている取引所グループです。JPXは、2013年「東京証券取引所グループ」と「大阪証券取引所」(いずれも当時)が経営統合したことにより誕生しました。JPXは、東京証券取引所、大阪取引所、東京商品取引所(2019年グループ入り)、その他グループ会社等で構成されています。



JPXの組織はこちら



キャサ & ナンの学びポイント

「JPX」は、大阪取引所をはじめとする様々な組織で構成されています。

豆知識

どうして「JPX」と略すの?

「Japan Exchange Group」を「JPX」と略すことに違和感を感じる方がいらっしゃるかもしれませんが、世界の取引所では、例えば「Singapore Exchange(シンガポール取引所)」を「SGX」と略すように、JPXの他にも頭文字を使わない略称を採用する取引所があります。

それでは、**4階に移動**しましょう!



4

秘密の扉

大阪取引所の4階は、関係者以外入ることができないスペースです。特にこの扉の向こうにあるスペースは、取引所で働く人しか入ることができません。

秘密の扉内部を、特別許可を得て公開!!



この中でどんな仕事が行われているかは次のパネルでご紹介!

記者クラブ

同じく4階には、新聞社、テレビ局などの記者が集まる「記者クラブ」があります。

記者クラブは、上場会社による決算発表などの取材を行う拠点となっています。



記者クラブ



決算発表集中日の様子

キャサ & ナンの学びポイント

取引所には、一般の人が入れない場所がいっぱいあります。



5

取引所の仕事

「秘密の扉」の向こうでは、どのような仕事が行われているのでしょうか？
 「取引所」は、文字どおり「(商品の)取引を行う場所」です。つまり、取引所の最も大きな役割は、取引を行う場所・環境(これを「市場(しじょう)」、「マーケット」といいます)を提供することですが、この役割を果たすために、様々な業務を行っています。
 下の表で紹介している仕事のいくつかは、実際に「秘密の扉」の向こうで行われています。

ルール(制度・規則)作り

どんな仕事? 誰もが安心して公平・公正に取引を行うためのルールを作ります。

上場

どんな仕事?

- 取引を行う商品の開発や整備を行います。
- 取引を行う商品の品質が確保されているかのチェックを行います。

具体的には?

上場審査

- ▶取引商品にふさわしいものか、事前にチェックします。

上場管理

- ▶取引の対象となった後(「上場」といいます)も品質を満たしているかチェックします。

売買

どんな仕事?

- コンピューターシステムを通じて取引を行います。
- 取引が問題なく正常に行われているかの監視を行います。
- 取引に関する情報を配信します。

具体的には?

市場監視

- ▶取引が問題なく正常に行われているかの監視をリアルタイムで行います。

売買審査

- ▶ルールに反した取引が行われていないか、事後に調査を行います。

相場情報配信

- ▶取引に関する情報を配信します。

清算・決済

どんな仕事?

- 取引で発生するお金や商品のやりとりを整理します。
- お金や商品の受渡しを行います。

具体的には?

清算(せいさん)

- ▶日々の取引で発生する膨大なお金や商品のやりとりを整理します。

決済(けっさい)

- ▶清算手続きで整理したお金や商品の受渡しを行います。

システム開発・運用

どんな仕事? 取引所の業務で利用する各種システムの開発や運用、保守を行います。

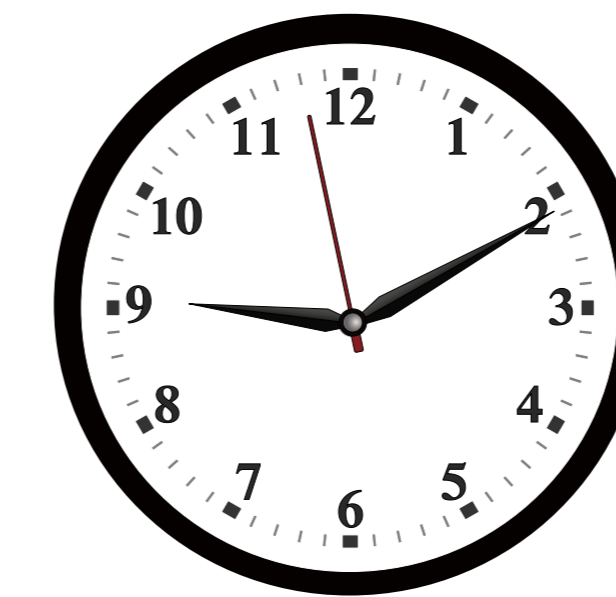
取引所の仕事を
知りたい方はこちら

(知っていますか?取引所の役割)



キャサ & ナンの学びポイント

- 取引所では、「市場」を提供するためにいろいろな仕事をしています。
- 大阪取引所の市場はほぼ24時間取引が行われています。



6

取引所の役割

「取引所」は、取引を行う場所(環境)や仕組みを提供することによって、次のような役割を果たしています。

円滑な取引を

- 取引を行いたい人(投資家)の注文を1か所に集めることによって、取引を円滑に行うことができます。

安心して取引を

- 取引所が決めたルールに従って取引が行われます。
- 投資家は、資格をもった関係者(取引参加者)を通じて取引を行います。

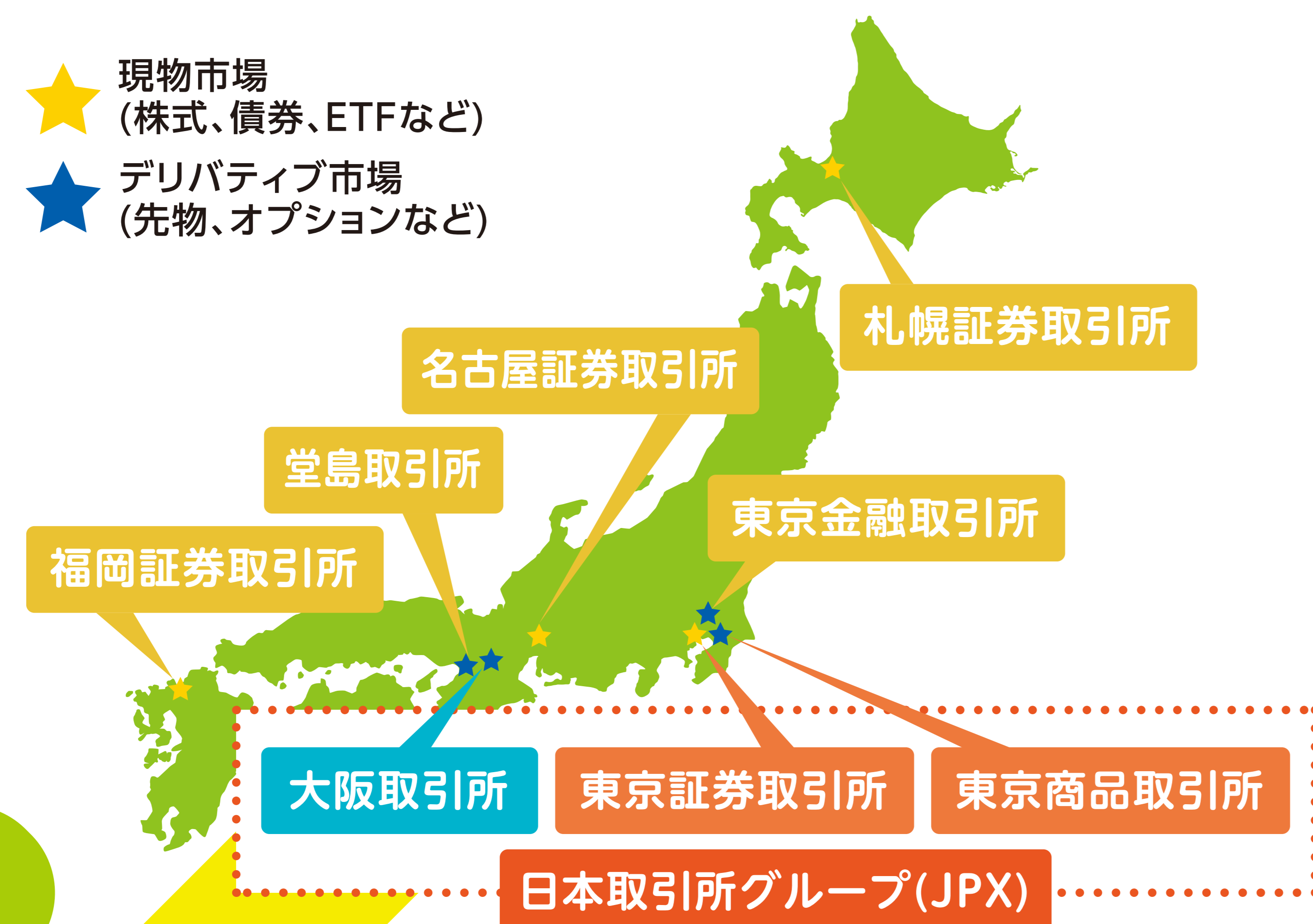
適正な価格で取引を

- 取引所に集まる大量の注文に基づいて取引を成立させることによって、適正な価格で取引を行うことができます。

日本中にある取引所

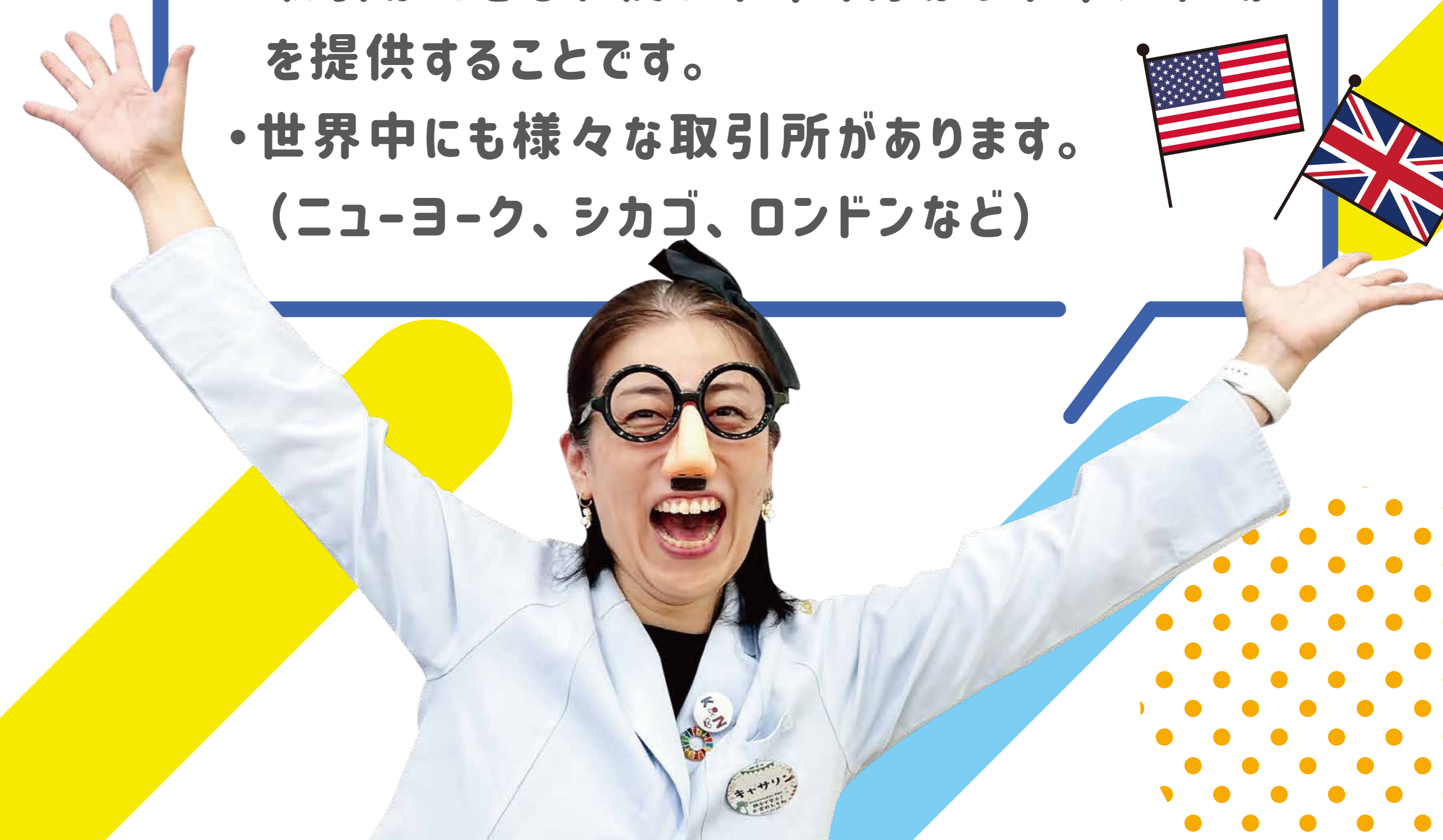
日本国内には、様々な商品の取引を行う取引所が点在しています。同じように、世界中にもたくさんの取引所があります。

- ★ 現物市場 (株式、債券、ETFなど)
- ★ デリバティブ市場 (先物、オプションなど)



キャサ & ナンの学びポイント

- 取引所の大きな役割は、投資家が安心して取引ができる、使いやすく分かりやすい市場を提供することです。
- 世界中にも様々な取引所があります。(ニューヨーク、シカゴ、ロンドンなど)



7 どんな商品が取引されているの？

「取引所」で取引されている代表的な商品をご紹介します。

株式

どんな商品？

- ・「株式会社」が資金調達のために発行するものです。
- ・取引所で取引される代表的な商品です。
- ・取引所で取引されている株式を「上場株式」、上場株式を発行している会社を「上場会社」といいます。

どの取引所で取引されている？

東京証券取引所、札幌証券取引所、名古屋証券取引所、福岡証券取引所

債券

どんな商品？

- ・国や地方自治体、企業などが資金調達のために発行するものです。
- ・なかでも、国が発行する「国債」が代表的な商品です。

どの取引所で取引されている？

東京証券取引所、札幌証券取引所、名古屋証券取引所、福岡証券取引所

投資信託（ETF）

どんな商品？

- ・投資家から集めた資金をもとに専門家が運用する仕組みを持った商品です。
- ・なかでも、取引所に上場し、取引されている投資信託のことを「ETF(Exchange Traded Fund)」といいます。

どの取引所で取引されている？

東京証券取引所、札幌証券取引所、名古屋証券取引所、福岡証券取引所

etc...

デリバティブ

どんな商品？

- ・「株式」や「債券」、「投資信託(ETF)」などから派生した商品の総称です。
- ・「先物取引」、「オプション取引」、「スワップ取引」など、多種多様な商品が存在します。
- ・大阪取引所では、「先物取引」と「オプション取引」が行われています。

どの取引所で取引されている？

大阪取引所、東京商品取引所、東京金融取引所、堂島取引所

キャサ & ナンの学びポイント

- ・取引所ではいろんな商品が取引されています。
- ・取引所によって取引を行っている商品が異なります。

商品について詳しく知りたい方は [こちら](#)



(株式・債券・ETF)



(デリバティブ)

それでは、5階の見学スペース「OSEギャラリー」に移動しましょう！



8

OSEギャラリーで学ぶ大阪取引所の歴史



大阪取引所は、1878年に設立された「大阪株式取引所」を起源に持つ、長い歴史を持つ取引所です。
 「大阪株式取引所」は、五代友厚(1836-1885)が中心となって設立されました。
 第二次世界大戦中の戦時体制による全国取引所の統合、終戦による取引所の解体を経て1949年に「大阪証券取引所」として再興し、以降戦後日本・大阪経済の発展において重要な役割を果たしてきました。
 その後、2013年の東京証券取引所グループ(当時)との経営統合、それに伴う取引商品の移管などを経て、
 現在ではデリバティブ市場を開設・運営する取引所となっています。



五代友厚像
(大阪取引所前)

五代友厚を知りたい方は
こちら



大阪証券取引所旧市場館
(1935年完成)

大阪取引所の
建物を
知りたい方は
こちら



現大阪証券取引所ビル
(2004年完成)

大阪取引所の
歴史を
知りたい方は
こちら

キャサ & ナンの学びポイント

取引所は長い歴史を持っています。その歴史を通じて、地域の経済に貢献してきました。



豆知識

「大阪証券取引所」から「大阪取引所」へ

「大阪取引所」は、かつて「大阪証券取引所」という名称でした。JPX発足とそれに伴う商品の移管によって、いわゆる「証券」(株式、債券、投資信託など)を取り扱わなくなったため、2014年3月に名称を「大阪取引所」に変更しました。

9

取引方法の移り変わり

「取引所」での取引方法は、時代の移り変わりや技術の発展によって、変化してきました。

昔



大阪証券取引所 立会場(たちあいじょう)での取引

取引所の職員や、証券会社の社員などの関係者が集まっての取引

今



コンピューターシステムを使った取引

1999年、大阪証券取引所と東京証券取引所の取引が完全システム化

取引に使われていたアイテム・方法

インターネットがなかった時代、立会場ではいろんなアイテムを使って取引を行っていました。また、立会場では「ハンドサイン」と呼ばれる独特な方法を使った取引が行われていました。

札(ふだ)



取引されている銘柄の情報
⇒アトリウムビジョンの役割

ハンドサイン



売り・買い、数量、
会社名、業種などを
ジェスチャーを
使って伝達

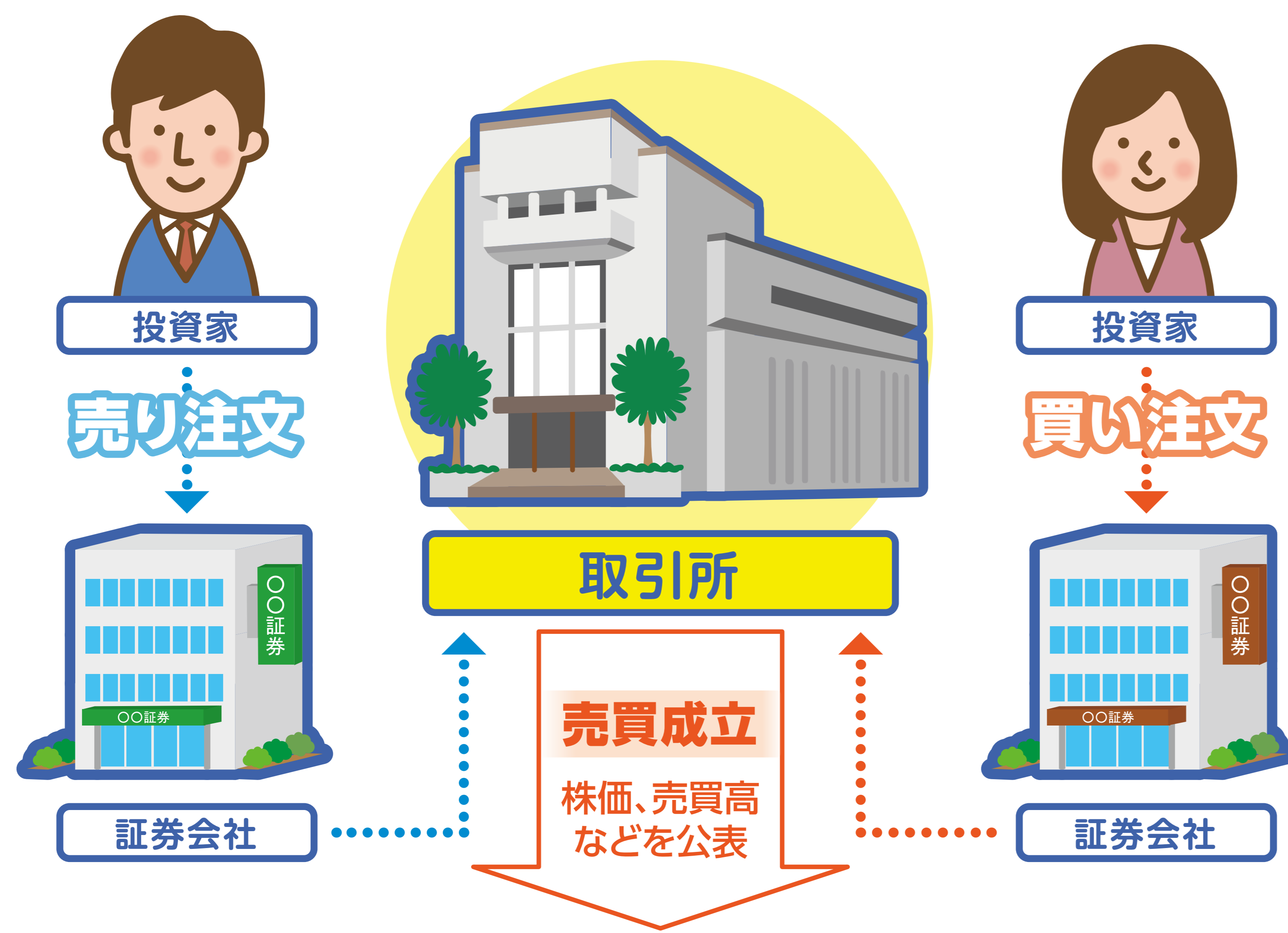
キャサ & ナンの学びポイント

取引所での取引は、時代の流れに従って
変化してきました。



10 取引の流れ

株式などの取引を行いたいとき、投資家は取引所に直接注文を発注することはできません。
「証券会社」など、取引の資格を持った「取引参加者」を通じて注文を発注します。
注文を仲介する取引参加者は、取引を行う商品によって異なります。



注文板

取引所での取引は、取引の対象ごと(これを「銘柄(めいがら)」といいます)に、「注文板(ちゅうもんいた)」というものを使って行います。

注文板では、注文を出すことができる値段ごとに、どれだけ「売りたい注文」と「買いたい注文」が集まっているかを見ることができます。

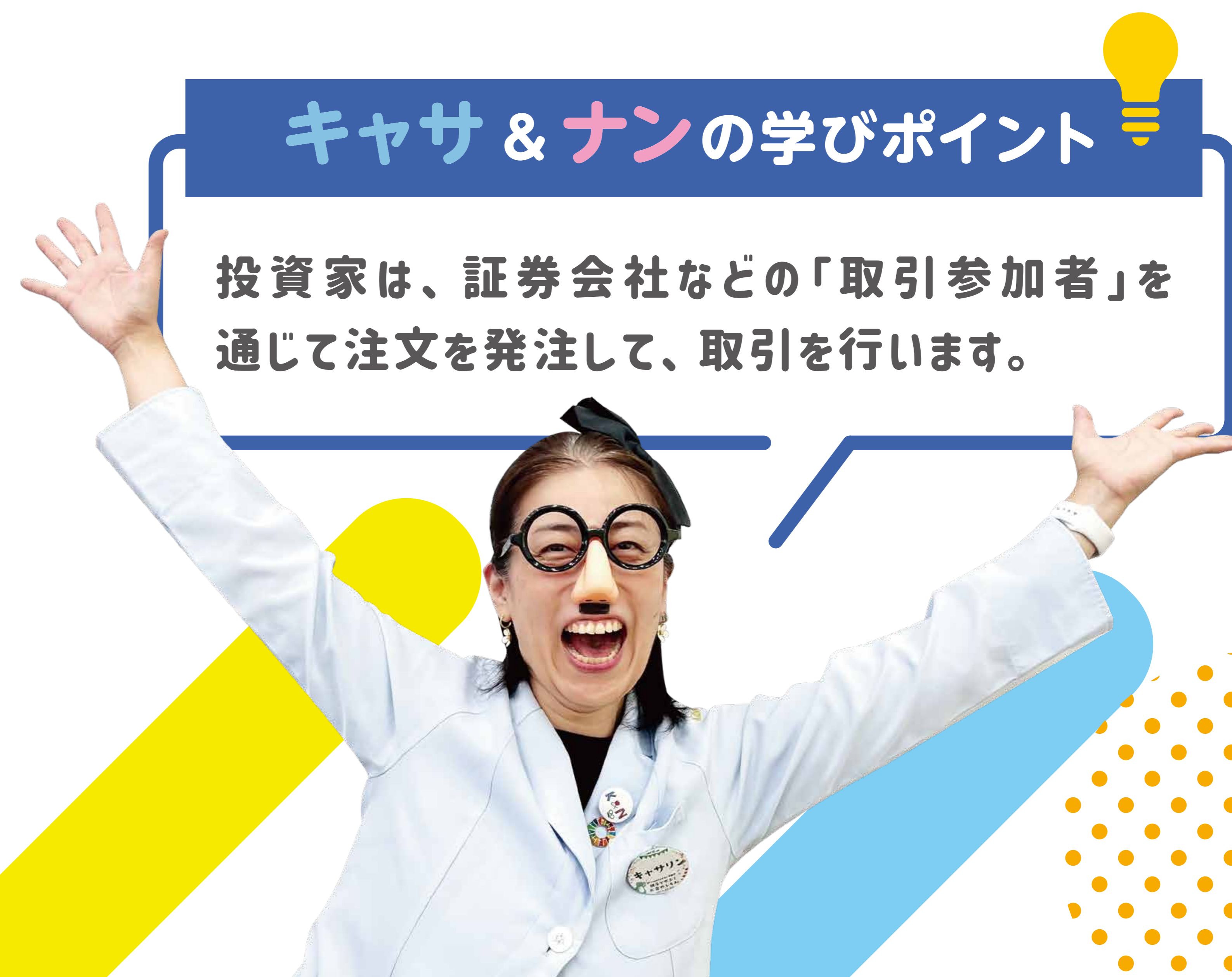
注文板の例

売数量	値段	買数量
300	30,030	
200	30,020	
210	30,010	
50	30,000	
	29,990	100
	29,980	150
	29,970	110

直近で取引が成立した値段
現在値
(げんざいね)

キャサ & ナンの学びポイント

投資家は、証券会社などの「取引参加者」を通じて注文を発注して、取引を行います。



11

大阪取引所と「デリバティブ」

大阪取引所で取引されている「デリバティブ」について、身近な例をもとにわかりやすく説明します。

デリバティブのイメージ

「デリバティブ(英: Derivatives)」は、簡単にいうと、将来のリスクに備えた「保険」の役割を果たしているものです。

皆さんは普段の生活における将来のリスク、例えば健康悪化や事故、災害などで生じる経済的な損失の「備え」として、「生命保険」や「損害保険」などを利用されていると思います。

これと同じように、「デリバティブ」は、投資家や企業などで、経済活動を行う上でのリスクを分散するための手段(これを「リスクヘッジ」といいます)として活用されています。

デリバティブの主な商品

「デリバティブ」は、目的や用途によって様々な商品が取引されています。

先物取引	現在の価格で、将来の取引を約束する取引
オプション取引	将来の取引を特定の価格で取引する「権利」の取引
スワップ取引	2つの金融取引のキャッシュフローを「交換する」取引
為替予約	将来の外国通貨の取引を現時点で予約する取引
外国為替 証拠金取引(FX)	2つの国の通貨の為替相場を予測して売買を行う取引

COLUMN

意外と身近なデリバティブ

デリバティブは、食品メーカー(農産物)や航空会社(燃料)など、価格の変動が激しいものを扱う企業で多く活用されています。



キャサ & ナンの学びポイント

「デリバティブ」は、リスクの分散(リスクヘッジ)の手段として幅広く利用されています。



12

「デリバティブ」の歴史 ～デリバティブと大阪の関係～

「デリバティブ」は、非常に長い歴史を持つ取引です。
 例えばデリバティブを代表する商品の一つである「オプション取引」は、古代ギリシャの哲学者・ターレスが行ったオリーブ絞り機を借りる「権利の売買」にまで遡ることができるといわれています。
 また、同様に「先物取引」にも長い歴史がありますが、現在世界中で行われている先物取引、具体的には「取引所における組織的取引」の起源となったのが江戸時代大阪(当時は「大坂」)・堂島で行われていた米の取引であるといわれています。

堂島米市場跡



“一粒の光”(安藤忠雄)



“稲に遊ぶ子供”(横江嘉純)

豆知識

堂島米市場の 先進的な仕組み

堂島米市場では、「旗振り通信」と呼ばれる価格の伝達方法など、優れた仕組みが取り入れられていました。詳しくは大阪取引所5階「OSEギャラリー」でご覧いただけるほか、以下のウェブサイトでもご覧いただけます。

「堂島米市場」
解説サイト▶



「堂島米市場」
解説動画
(全6回)▶



1730年、江戸幕府は堂島で行われる正米取引(しょうまいとりひき: 米切手を売買する現物市場)と帳合米取引(ちょうあいまいとりひき: 帳面上で売買する先物市場)を公認し、「堂島米会所」という組織が成立します。この堂島米会所で行われていた帳合米取引が、「近代先物取引の礎」であるといわれています。



“堂島米市の図”(歌川広重)



米切手

キャサ & ナンの学びポイント

「近代先物取引」の起源は大阪・堂島の
「帳合米取引」といわれています。



13

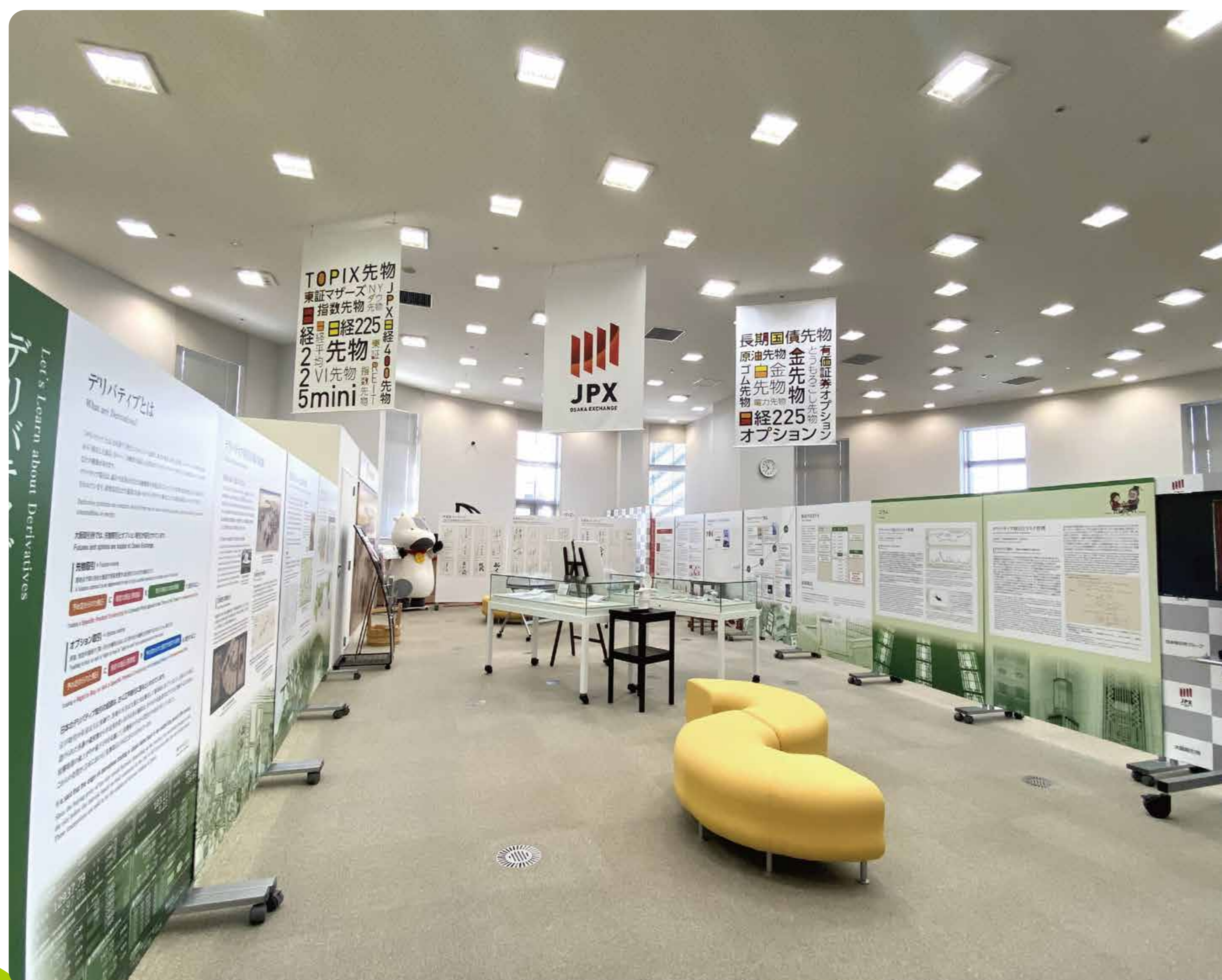
大阪取引所見学のご案内

パネルでご紹介した内容は、大阪取引所「OSEギャラリー」で詳しくご覧いただけます。
「自由見学」や「案内付き見学ツアー」など、人数や目的に応じた見学方法をご用意しています。

自由見学

- 施設内(1階アトリウム、5階OSEギャラリー)を自由に
見学していただけます(ガイドは帯同いたしません)。
- 事前予約不要
- 見学時間:月曜日～金曜日(休業日を除く)
9:00～16:30(最終入館:16:00)

※施設の利用状況により、見学していただけない場合がございます。



案内付き見学ツアー

- 施設内(1階アトリウム、5階OSEギャラリー)を
ガイドがご案内します。
- 事前予約必要(希望日1週間前まで)
- 見学時間:月曜日～金曜日(休業日を除く)
10:00～、14:00～(各回45分程度)
- 人数:1名～40名程度



お申し込みはコチラ↑



私たちがこれから
ゆっくり見学します!



JPX マネ部!ラボ ポータルサイト

JPXでは、金融リテラシーに関する幅広い知識を身に付けていただくために、「JPXマネ部!ラボ」を立ち上げ、様々な活動を行っています。皆様へ情報をお届けするためのポータルサイトにアクセスして、検索機能を使ってニーズに合った情報をお探してください!

JPXマネ部!ラボ
ポータルサイト



北浜博士のデリバティブ教室

より詳しくデリバティブを学びたい方向けに、様々なコンテンツを用意しています。目的やレベルに応じてご利用ください。

北浜博士の
デリバティブ
教室



経歴

金融教育実務家/株式会社マネイク

証券会社出身でリアル子育て中のファイナンシャルプランナー二人が、お金のお医者さんとして公立小学校や金融庁主催講座などをはじめとする公的機関で授業を行っている。

2022年4月に株式会社マネイクを設立。小学生向け・親子向け金融教育・大人向け投資教育講座実績数は440講座を超える(2023年7月現在)

金融教育に関する監修・コンサルティング、出版、テレビ出演、各種メディア掲載実績もあり。



15

取引所周辺散策マップ

大阪取引所がある北浜周辺には、見どころがいっぱい。
取引所の見学が終わったら、散策がてら足を伸ばしてみたいはかが？

北浜周辺 MAP



愛珠幼稚園
銅座の跡に町民により1880年創立。園舎は1901年竣工。日本最古の木造園舎

適塾
1838年に緒方洪庵が開設した私塾。1845年この地に移転



土佐堀通

大阪慶應義塾の碑
1873年に開設された慶應義塾の最初の分校

大阪俵物会所の碑
銅に替わる干し鮑、フカヒレなどの輸出品であった俵物の幕府管理の拠点。1747年開設し1777年この地に移転

北浜レトロビルディング
1912年株仲買商の商館として建設。1997年からは英国流の紅茶と菓子の店として利用



難波橋

大阪会議開催の地・花外楼
1875年に大阪会議が開催された



中之島公園

★ 現在地

大阪取引所

新井ビル
旧報徳銀行大阪支店として1922年竣工。1934年に新井家が取得、2005年に洋菓子店「五感」が入店



★ 開平小学校

天五に平五十兵衛横町
十人両替の天王寺屋五兵衛と平野屋五兵衛が並んでいた

銅座の跡
1766年に銅の管理を行うため設置

内北浜通

鴻池日本宅跡
戦後大阪美術倶楽部が取得、鴻池家の扇、鴻の間などが復元されている

大阪美術倶楽部

今橋通

浮世小路

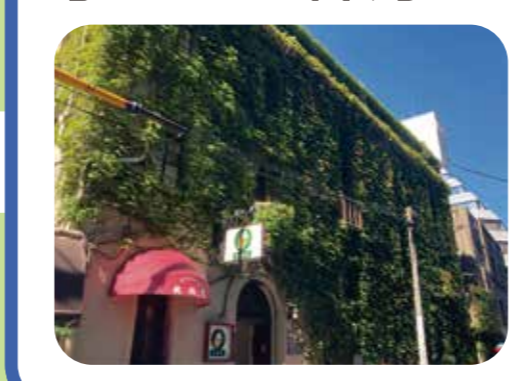
菊寿堂義信
天保年間創業の菓子店



伏見ビル
1923年竣工の元ホテル。昭和初期にテナントビルに



青山ビル
1921年個人住宅として建設。戦後テナントビルに。ツタは甲子園から株分け



三井住友銀行大阪中央支店

高麗橋通

高麗橋

伏見町通

北浜タワー

井池筋

三休橋筋

道修町通

中橋筋

難波橋筋

少彦名神社

堺筋

旧小西儀助商店

八百屋町筋

板屋橋筋

東横堀筋

